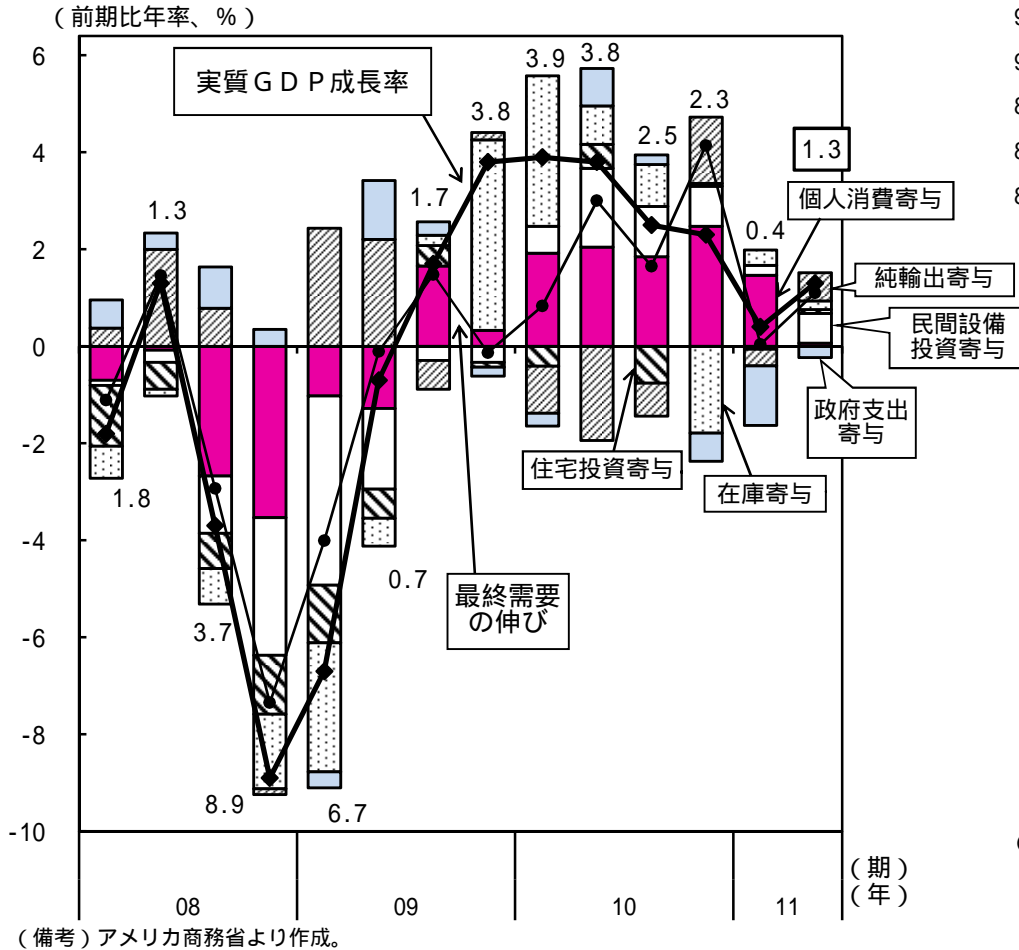


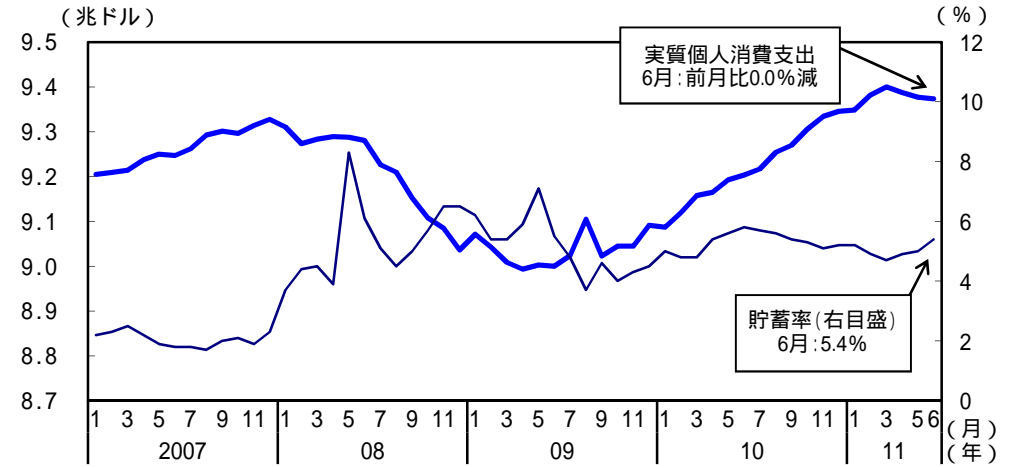
# 1. アメリカ

アメリカでは、極めて弱い景気回復となっている。  
 先行きについては、極めて弱い景気回復が続くと見込まれる。  
 また、失業率の高止まりや住宅価格の下落等により、景気が下振れするリスクがある。さらに、財政緊縮の影響に留意する必要がある。

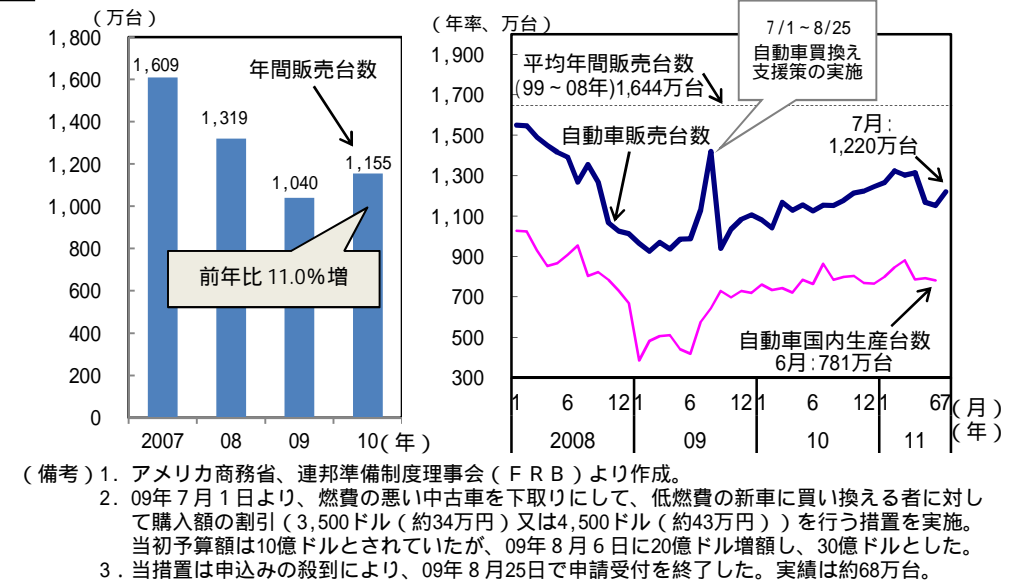
GDP (第1次推計値):  
 2011年4～6月期は前期比年率1.3%成長



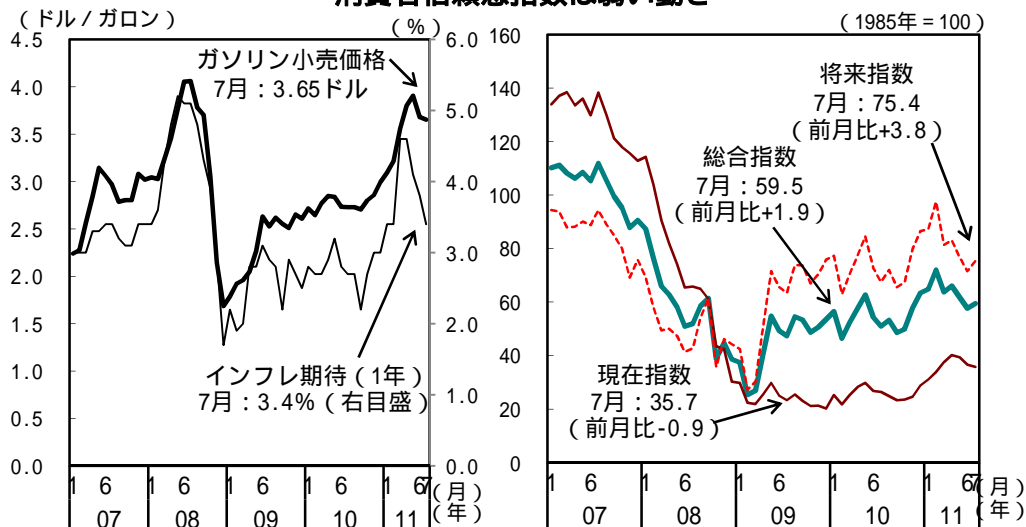
## 消費:このところ減少



## 自動車販売台数は持ち直し

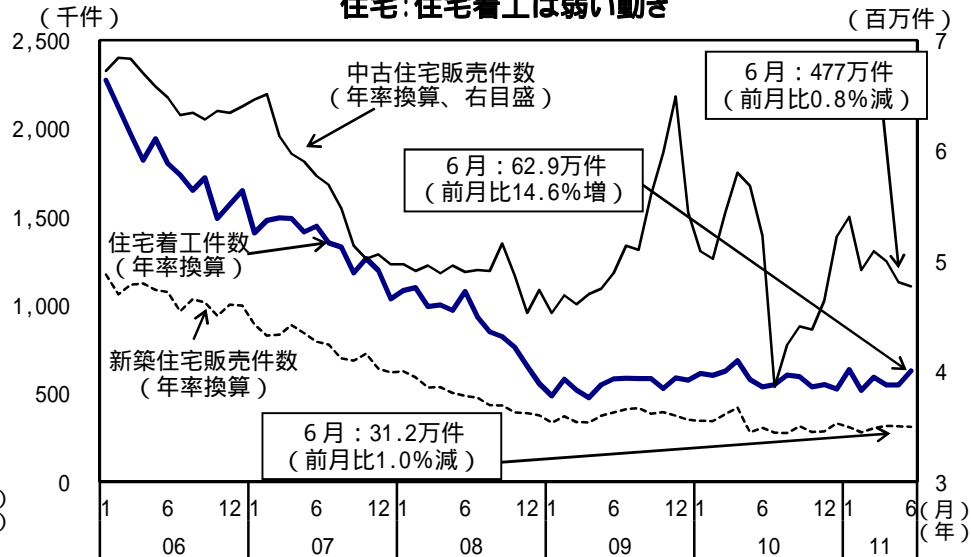


### 消費者信頼感指数は弱い動き



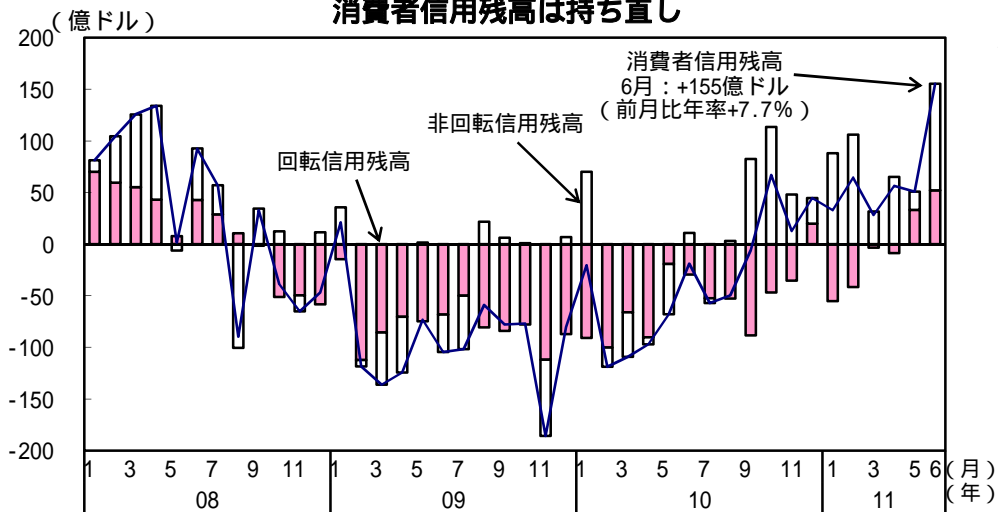
(備考) 1. コンファレンス・ボード、アメリカ・エネルギー省、ミシガン大学より作成。  
 2. 将来指数は6か月後の見通し。ガソリン小売価格は月平均価格。  
 インフレ期待は、今後1年後における物価上昇率予測回答の中央値。

### 住宅: 住宅着工は弱い動き



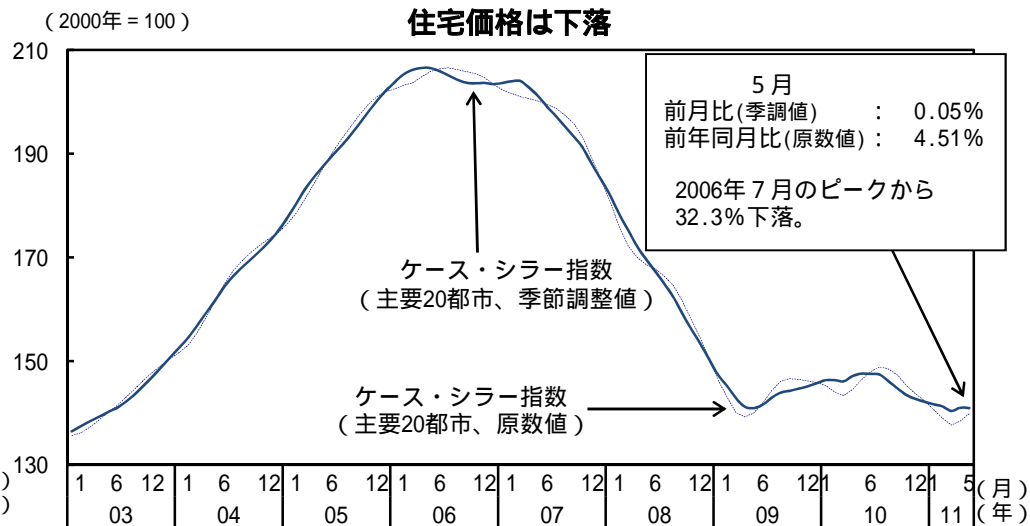
(備考) アメリカ商務省、全米不動産業者協会 (NAR) より作成。

### 消費者信用残高は持ち直し



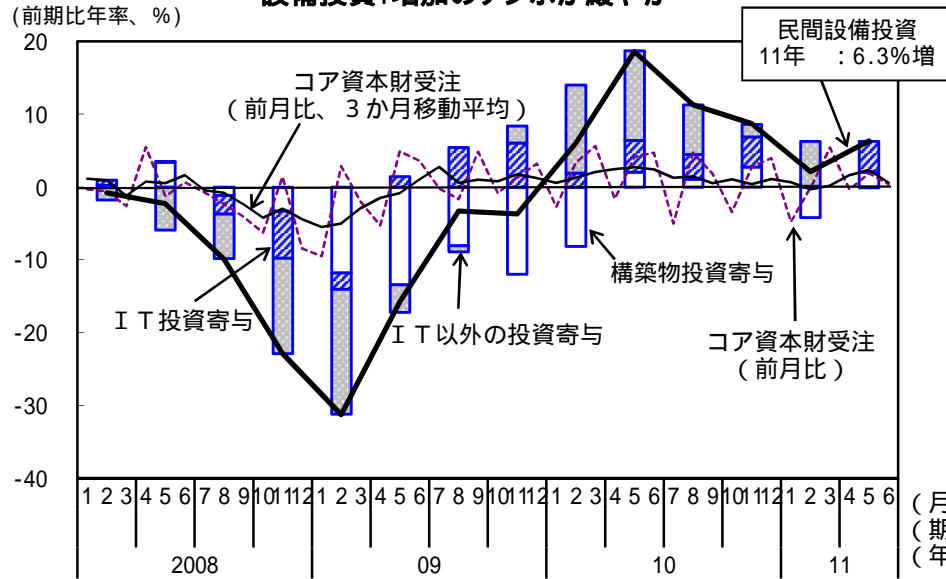
(備考) 連邦準備制度理事会 (FRB) より作成。

### 住宅価格は下落



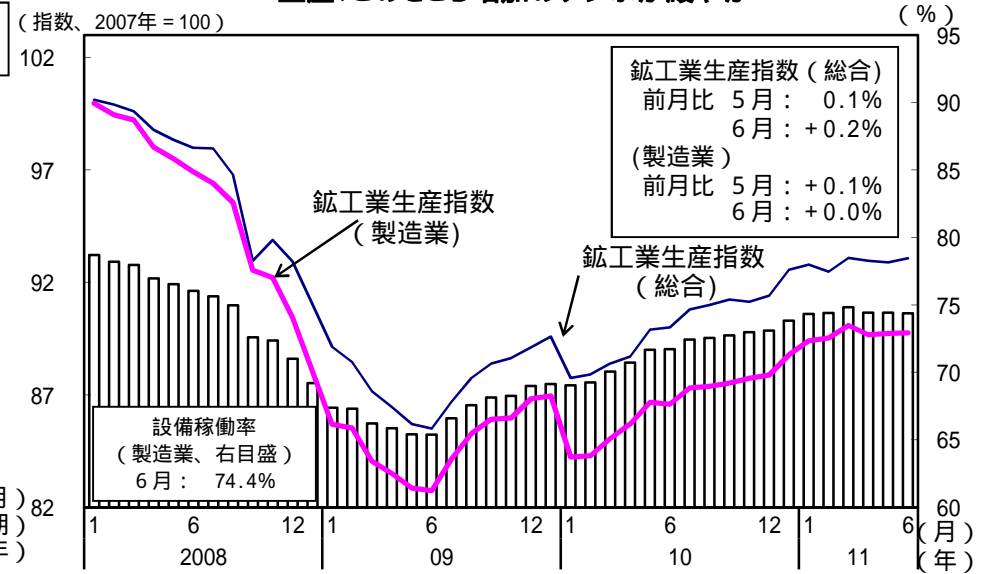
(備考) スタンダード・アンド・プアーズより作成。

### 設備投資:増加のテンポが緩やか



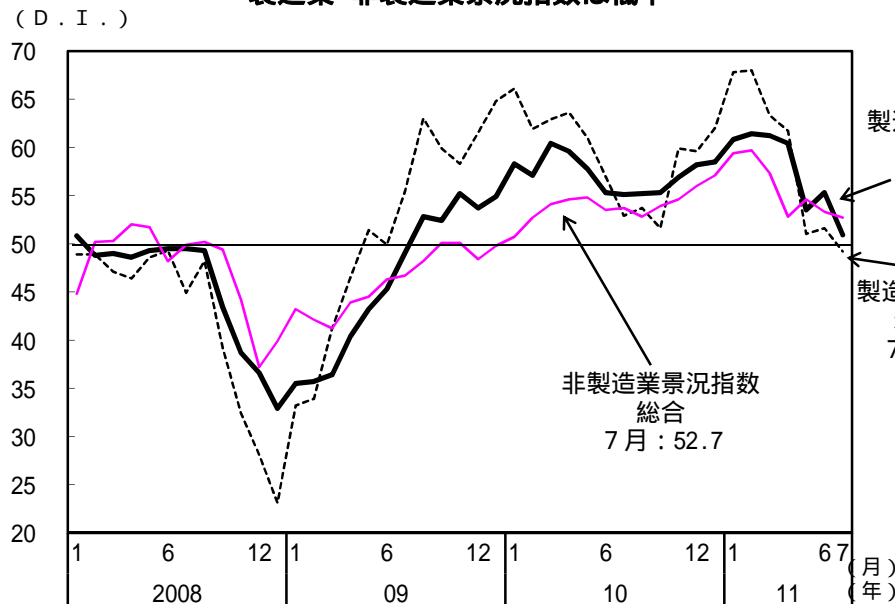
(備考) アメリカ商務省より作成。

### 生産:このところ増加のテンポが緩やか



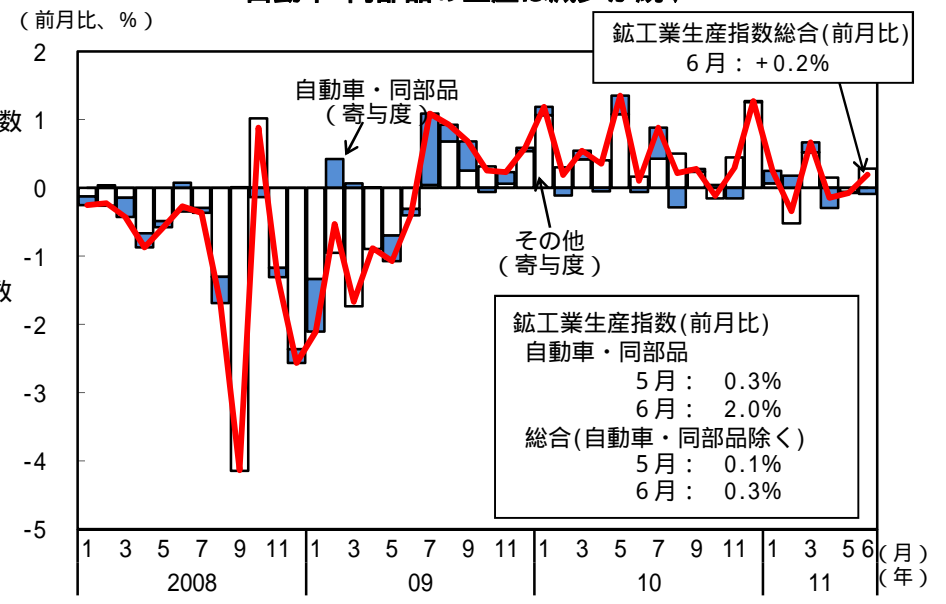
(備考) 連邦準備制度理事会 ( F R B ) より作成。

### 製造業・非製造業景況指数は低下



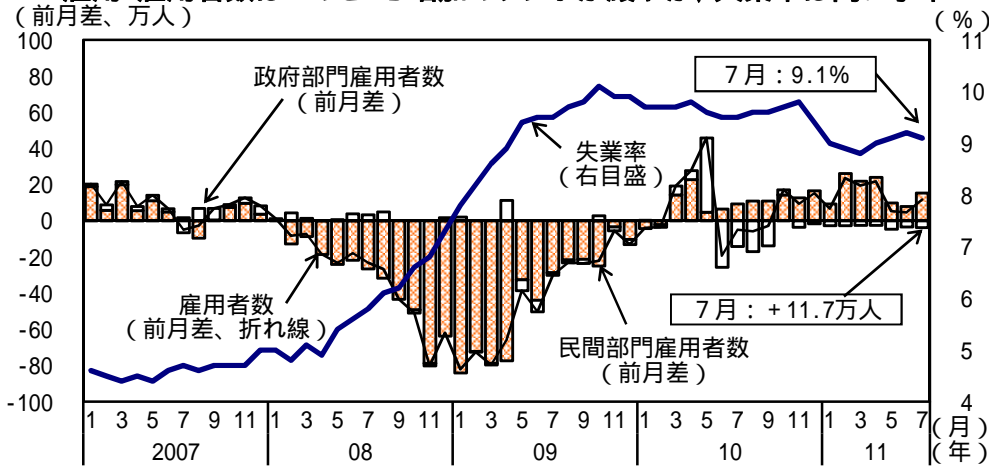
(備考) 全米供給管理協会 ( I S M ) より作成。

### 自動車・同部品の生産は減少が続く



(備考) 連邦準備制度理事会 ( F R B ) より作成。

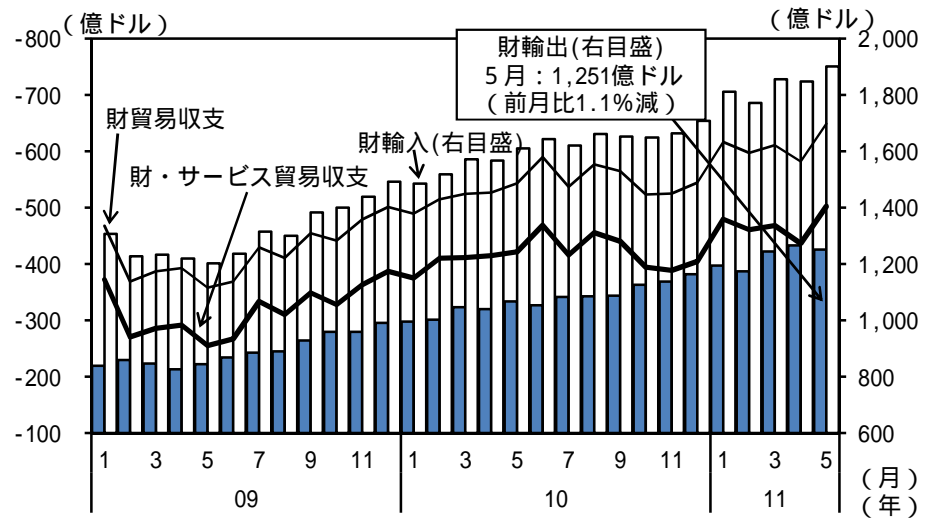
### 雇用：雇用者数はこのところ増加のテンポが緩やか、失業率は高い水準



08～09年の雇用者数増減： 866.3万人  
 10年以降の雇用者数増減： +187.0万人

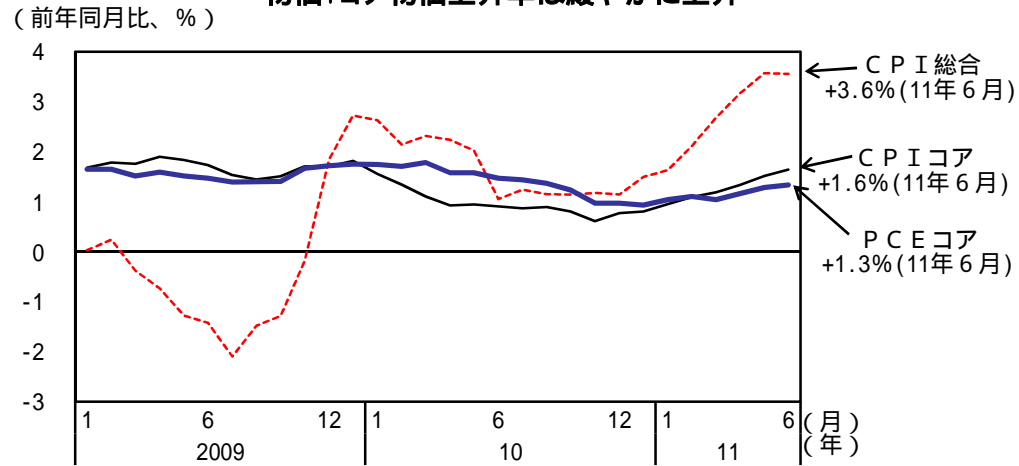
(備考) アメリカ労働省より作成。  
 雇用者数は非農業部門。

### 貿易：財輸出はこのところ弱い動き



(備考) アメリカ商務省より作成。

### 物価：コア物価上昇率は緩やかに上昇



エネルギー価格  
 前年同月比 6月：+20.1%  
 食品価格  
 前年同月比 6月：+3.7%

(備考) 1. アメリカ労働省、商務省より作成。  
 2. コア指数は、総合指数からエネルギーと食品を除いた指数である。

### 主要機関等による見通し

		(前年比、%)	
		11年	12年
ブルーチップ (民間見通し平均) (11年7月10日)	上位10社	2.6 (2.8)	3.5 (3.7)
	平均	2.5 (2.6)	3.0 (3.1)
	下位10社	2.3 (2.3)	2.4 (2.5)
		(前年比、%)	
		11年	12年
IMF (11年6月17日)		2.5	2.7
OECD (11年5月25日)		2.6	3.1
行政管理予算局(O MB)(11年2月14日)		2.7	3.6
議会予算局(C B O)(11年1月26日)		2.7	3.1
連邦公開市場委員会(F O M C)(11年6月22日)		2.7～2.9 (10～12月期の前年同期比)	3.3～3.7 (同左)

(備考) 1. ブルーチップ・インディケータ(11年7月10日号、6月10日号)、IMF “World Economic Outlook” (11年6月17日)、OECD “Economic Outlook 89” (11年5月25日)、アメリカ行政管理予算局(11年2月14日)、アメリカ議会予算局(11年1月26日)、連邦公開市場委員会(11年6月22日)より作成。  
 2. ブルーチップのカッコ内は、11年6月10日時点の見通し。

## 連邦政府財政をめぐる最近の動向

連邦債務の法定上限引上げ及び財政赤字削減に関する法案が、上下両院で可決。8月2日(火)午後(日本時間3日(水)早朝)、オバマ大統領の署名を経て成立。

### < 法律のポイント >

#### (1) 債務上限引上げ

少なくとも2.1兆ドルの債務上限引上げを2段階で行う。

9,000億ドルを引上げ。

超党派委員会(下記参照)の提案に基づく議決を踏まえ、1.2~1.5兆ドル引上げ。

#### (2) 財政赤字削減

・今後10年間で9,170億ドルの歳出削減。

・上下両院の超党派からなる委員会を設置。税・給付改革を含む1.5兆ドルの財政赤字削減策を提案。本年末までに議決。

・1.2兆ドルを上回る財政赤字削減策が議決できなければ、少なくとも1.2兆ドルの歳出(国防・非国防)を2013年から2021年まで一律に削減。

- 国防費及び非国防費を半々の割合で削減。ただし、社会保障給付、メディケイド、メディケア(給付部分)、失業給付、低所得者向けプログラム等を除く。(なお、メディケアの医療等サービス供給者に対する支払については上限を設けた上で削減。)

#### (参考)

10年間で総額2.1~2.4兆ドルの財政赤字削減

1年あたり0.21~0.24兆ドル

名目GDP比(2010年) : 1.4~1.7%

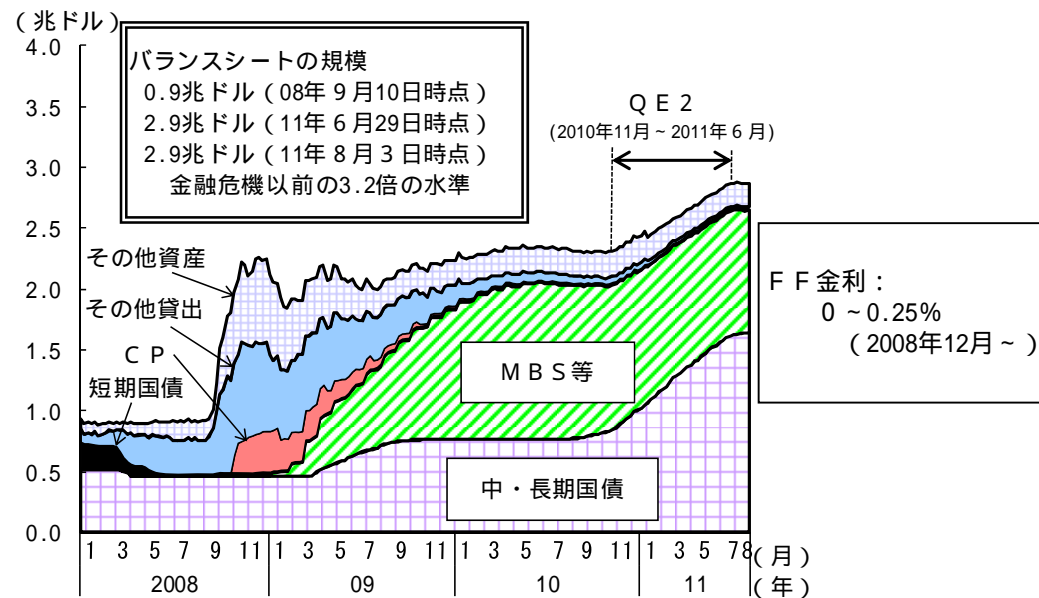
連邦政府歳出比(2010年度) : 7.2~8.3%

## アメリカ国債の利回りの推移



(備考) ブルームバーグより作成。

## 金融政策



(備考) 連邦準備制度理事会(FRB)より作成。